

# 音楽科

教科の目標	<p>(1) 曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けさせる。</p> <p>(2) 音楽表現の創意工夫することや、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができるようにさせる。</p> <p>(3) 音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情を育むとともに、音楽に対する感性を豊かにし、音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を培わせる。</p>
-------	--

## 評価規準

評価の観点	評価規準	方法
① 知識・技能	<p>曲想と音楽に構成や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解しているか。</p> <p>創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作で表しているか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○練習時の観察</li> <li>○発言</li> <li>○提出物</li> <li>○実技テスト・発表</li> </ul>
② 思考力、判断力、表現力	<p>音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととのかかわりについて考えどのように表すかについて思いや意図を持ち、音楽を評価しながら、よさや美しさを味わって聴いているか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○練習時の観察</li> <li>○発言</li> <li>○実技テスト・発表</li> <li>○提出物</li> </ul>
③主体的に学習に取り組む態度	<p>音や音楽、音楽文化に親しむことができるよう、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○練習時の観察</li> <li>○発言</li> <li>○実技テスト・発表</li> <li>○提出物</li> </ul>

## 使用教科書・使用教材

<ul style="list-style-type: none"> <li>○教芸 中学生の音楽 1</li> <li>○教芸 中学生の音楽 2—3 上</li> <li>○教芸 中学生の音楽 2—3 下</li> <li>○教芸 中学生の器楽</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○アルトリコーダー 箏 クラシックギター</li> <li>鑑賞用 CD、DVD 音楽鑑賞資料 合唱曲集</li> <li>合唱パート別 CD</li> </ul>
--	---

## 学習へのアドバイス

- |   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>① 自分の感じたこと思ったこと、表現したいことは間違いなどありません。積極的に発信していきましょう。</li> <li>② 音楽記号や、作曲家、曲の背景など知識を深め、わかりやすく伝えられるようになりましょう。</li> </ul> |
|---|

【第1学年】標準授業時数 45時間

	学 習 内 容	学 習 の ポ イ ン ト
一 学 期	<ul style="list-style-type: none"> <li>○校歌</li> <li>○「We' ll Find The Way」 「浜辺の歌」</li> <li>○四季から「春」 「ジョーズのテーマ」</li> <li>○Let's Create!</li> <li>○合唱コンクールの選曲</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新しい級友と心を合わせて歌う楽しさを知り、意欲的に歌唱表現する。</li> <li>・姿勢、口形、発声の基本を身につける</li> <li>・旋律の抑揚、歌詞の内容、リズムを生かした表現の工夫をする。</li> <li>・ヴィヴァルディ、弦楽合奏について知り、ソネットから曲想の変化を感じ、想像豊かに聴く。</li> <li>・基礎となる音符や休符の名称をしり、自由にリズムを作る。</li> <li>・混声合唱の響きを楽しみ、よさを味わう。</li> </ul>
二 学 期	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「赤とんぼ」</li> <li>○合唱コンクールの学年合唱曲・クラス曲</li> <li>○合唱コンクールのまとめ</li> <li>○アルトリコーダー</li> <li>○魔王</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歌詞の意味、背景にある情景や心情、言葉と旋律に関心を持ち、歌唱表現をする。</li> <li>・友と歌い合わせる喜びを感じ、意欲的に合唱表現する。</li> <li>・姿勢、口形、発声などの基本をふまえ練習する。</li> <li>・パート音を正確に歌い、他の声部を聴きながら合唱表現する。</li> <li>・曲にふさわしい表現を工夫し、合唱曲を美しく歌い上げる喜びを知る。</li> <li>・発表する喜び、聴き合う楽しさを味わう。</li> <li>・歌い合わせる喜び、発表しあう楽しさ、充実感を味わい、かつ、お互いの努力を認め合う。</li> <li>・基本の奏法、運指を知り、曲を演奏する。</li> <li>・曲の内容をしり、声の表現力、伴奏の変化による表現効果を感じ取る。</li> </ul>
三 学 期	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「六段の調べ」</li> <li>○ 箏の演奏</li> <li>○三送会・卒業式の曲</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・箏の音色に親しみ、日本の伝統音楽のよさを感じ取る。</li> <li>・箏にふれ、基本的奏法を学習する。</li> <li>・パート音を正確に演奏し、パートナーと協力し器楽表現の技能を身につける。</li> <li>・合唱コンクールと同様に練習し、卒業生の門出を祝い、心をこめて高らかに歌う。</li> </ul>

【第2学年】標準授業時数 35時間

	学 習 内 容	学 習 の ポ イ ン ト
一 学 期	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「夢の世界を」</li> <li>○アルトリコーダー</li> <li>○「翼をください」</li> <li>○「夏の思い出」</li> <li>○「交響曲第五番 ハ短調」</li> <li>○合唱コンクールの選曲</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・姿勢、口形、発声の基本をふまえ、充実した響きのある歌声で表現する。</li> <li>・アルトリコーダーの基本奏法を復習し、旋律の重なりを理解し、楽しく演奏する。</li> <li>・のびやかに歌い、声の表現力の豊かさ、ハーモニーの美しさを味わい表現する。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>上記2曲の共通学習ポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新しい級友と心を合わせ表現する楽しさを味わう。</li> <li>・姿勢、口形、発声の基本をふまえ練習する。</li> <li>・パート音を正確に演奏し、他の声部を聴きながら演奏する。</li> <li>・パートナーと協力し、演奏技術を高め合う。</li> <li>・発表する喜び、聴き合う楽しさを味わう。</li> </ul> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歌詞が表す情景や心情、言葉の意味と旋律や伴奏とのかわりを考え、歌唱表現をする。</li> <li>・オーケストラの響きを味わう。</li> <li>・ソナタ形式の仕組みを感得する。</li> <li>・ベートーヴェンのことについて知る。</li> <li>・混声合唱の響きを楽しみ、よさを味わう。</li> </ul>
二 学 期	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「荒城の月」</li> <li>○合唱コンクールの学年合唱・クラス曲</li> <li>○合唱コンクールのまとめ</li> <li>○歌舞伎「勧進帳」 長唄「勧進帳」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歌詞が表す情景や心情、言葉の意味と旋律や伴奏とのかわりを考え、歌唱表現をする。</li> <li>・滝 廉太郎の偉業を知る。</li> <li>・友と歌い合わせる喜びを感じ、意欲的に合唱表現する。</li> <li>・姿勢、口形、発声などの基本をふまえ練習する。</li> <li>・パート音を正確に歌い、他の声部を聴きながら合唱表現する。</li> <li>・曲にふさわしい表現を工夫し、合唱曲を美しく歌い上げる喜びを知る。</li> <li>・発表する喜び、聴き合う楽しさを味わう。</li> <li>・歌い合わせる喜び、発表し聴き合う楽しさ、積み重ねの大切さに気づき、かつ、お互いの努力を認め合う。</li> <li>・日本の伝統芸能に親しみ、特徴を感じとりながら鑑賞する。</li> <li>・三味線の音色など、長唄の特徴を感じとる。</li> <li>・長唄を歌い、日本の音楽の特徴を感じとる。</li> </ul>
三 学 期	<ul style="list-style-type: none"> <li>○アイーダ</li> <li>○三送会・卒業式の曲</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総合芸術が生み出す豊かな表現を味わう。</li> <li>・独唱、重奏、合唱の特徴やオーケストラとの調和の効果を感じとる。</li> <li>・パートナーと協力して練習し、曲想を生かした演奏をする。</li> <li>・合唱コンクールと同様に練習し、卒業生の門出を祝い、心をこめて高らかに歌う。</li> </ul>

【第3学年】標準授業時数 35時間

	学 習 内 容	学 習 の ポ イ ン ト
一 学 期	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「花」</li> <li>○リコーダー</li> <li>○「帰れソレントへ」</li> <li>○ブルタバ</li> <li>○合唱コンクールの選曲</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歌詞、日本語の美しさを味わい歌唱する。</li> <li>・滝廉太郎、武島羽衣の偉業を知る。</li> <li>・リコーダーの基本的な奏法を習得して、アンサンブルすることができる。</li> <li>・カンツォーネという音楽の特徴を知り、表情豊かに歌う。</li> <li>・美しい旋律、歌詞を味わいながらのびのびと歌う。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <p>上記2曲の共通学習ポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新しい級友と心を合わせ表現する楽しさを味わう。</li> <li>・姿勢、口形、発声の基本をふまえ練習する。</li> <li>・パート音を正確に演奏し、他の声部を聴きながら演奏する。</li> <li>・パートナーと協力し、演奏技術を高め合う。</li> <li>・発表する喜び、聴き合う楽しさを味わう。</li> </ul> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・オーケストラの中の様々な楽器によって生み出される曲想の変化を感じ聴きとる。</li> <li>・混声合唱の響きを楽しみ、よさを味わう。</li> </ul>
二 学 期	<ul style="list-style-type: none"> <li>○合唱コンクールの課題曲・クラス曲</li> <li>○合唱コンクールのまとめ</li> <li>○能</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友と歌い合わせる喜びを感じ、意欲的に合唱表現する。</li> <li>・姿勢、口形、発声などの基本をふまえ練習する。</li> <li>・パート音を正確に歌い、他の声部を聴きながら合唱表現する。</li> <li>・曲にふさわしい表現を工夫し、合唱曲を美しく歌い上げる喜びを知る。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発表する喜び、聴き合う楽しさを味わう。</li> <li>・歌い合わせる喜び、発表し聴き合う楽しさ、充実感を味わい、かつお互いの努力を認め合う。</li> <li>・日本の伝統芸能に親しみ、特徴を感じとりながら鑑賞する。</li> </ul>
三 学 期	<ul style="list-style-type: none"> <li>○クラシックギターの演奏</li> <li>○ポピュラー音楽</li> <li>○三送会・卒業式の曲</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クラシックギターの基本的奏法を学び、意欲的に演奏する。</li> <li>・様々な音楽の歴史にふれ、時代ごとの音楽の特徴を知る。</li> <li>・合唱コンクールと同様に練習し、自らの門出を祝い、友と歌う最後の合唱の思いを込め、高らかに歌い上げる。</li> </ul>